

氷見市漁業文化交流センターリニューアルに係る設計・施工公募型プロポーザル審査講評

氷見市漁業文化交流センターリニューアルに係る
設計・施工公募型プロポーザル選定委員会
委員長 長尾 治 明

特定した「株式会社乃村工藝社」は、審査項目における「コンセプト」「維持管理」「機能性」「空間デザイン等に係る独自提案」「期間内に遂行する実現性」の各項目において提案者中もっとも高い評価であったほか、その他審査項目全般に渡って高く評価された。

特に設計コンセプトについては、

1. 氷見の魚をもっと知りたくなる、もっと食べたくなる、もっと滞在したくなる展示館
2. 氷見の魚がなぜ美味しいのか、VR映像と体験装置で発見する展示館
3. 少人数運営でも、お客様に大きな感動と思い出を提供する展示館

というコンセプトのもと、既存施設の機能を最大限に活用しつつ、空間デザイン等に係る独自提案となっていたことが高く評価された。

将来に渡って施設運営や維持を行う上でのフレキシビリティに期待できる提案であったことも評価され、採点結果に基づき、本提案者を契約候補者として選定した。